

◎：新規事業
 ☆：拡大事業
 ＊：市長公約

平成 28 年度当初予算における重点施策

将来にわたり小樽市に住み続けてもらうためには、安心して子育てできる環境づくり、地域における教育力の向上、快適で利便性の高い生活環境づくりに重点を置きつつ、地域の資源を最大限活用した産業振興により、働く場を確保する必要があります。

昨年 10 月に策定した小樽市総合戦略は、「住みよいまち小樽」、「人にやさしいまち小樽」の実現に向けた公約と合致したものであることから、総合戦略で掲げた将来の都市像である「訪れる人を魅了し、暮らす人には優しい、市民幸福度の高いまち」の実現に向け、重点的に施策を進めてまいります。

(1) あずましい暮らしプロジェクト

交通・住環境・雇用・レジャーなどバランスの良い「あずましい暮らし」を実現する
 全ての市民が安全・安心に生活するため、JR 主要駅のバリアフリー化推進による利便性の向上や、既存施設の有効活用などにより「あずましい暮らし」を実現することで、定住を持続させる取組を進めます。

- | | | |
|-------|--|-------------------|
| ◎ ＊ ① | 鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金 | 80,000 千円 |
| | JR 銭函駅バリアフリー化のための設備整備にかかる費用の一部を補助（国 1/3、市 1/3、事業者 1/3） | |
| ◎ ＊ ② | バリアフリー基本構想策定事業費 | 3,757 千円 |
| | JR 南小樽駅及び周辺の面的、一体的なバリアフリー化を促進するための構想を策定 | |
| ＊ ③ | 移住促進事業経費 ※平成 27 年度 5 定補正予算(繰越明許費) | 1,500 千円 |
| | 物産展開催時にコンシェルジュデスクを設置するほか、スキーツール地での短期滞在者向け移住相談会や起業希望者向けの空き店舗ツアーを実施 | |
| ＊ ④ | 商業起業者定住促進事業費 | 3,000 千円 |
| | 商店街等の空き店舗解消と本市への移住・定住促進を目的に、新規商業起業者の研修費用と店舗家賃の一部を助成 | |
| ＊ ⑤ | 既存街路防犯灯 LED 化推進事業費 | 136,000 千円 |
| | 既存の街路防犯灯(水銀灯、白熱灯、蛍光灯)を LED 灯に改良する場合などに助成（平成 27～29 年度） | |
| ☆ ＊ ⑥ | 空き家対策事業費 | 3,128 千円 |
| | 市内で増加している空き家に対応するため、今後の指針となる「空家等対策計画」を策定するほか、「空家実態調査」の結果に基づき所有者調査を実施 | |
| ◎ ⑦ | 住宅エコリフォーム助成事業費 | 5,100 千円 |
| | 断熱性の向上を目的とした改修等の住宅エコリフォームを対象に工事費の一部を助成 | |
| ⑧ | 市営住宅改善事業費 | 192,400 千円 |
| | 「小樽市公共賃貸住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅を計画的に改修
・長寿命化型改善 祝津住宅 1～4 号棟：外壁等改修 | |
| | ※平成 27 年度 5 定補正予算(繰越明許費) | 89,200 千円 |
| | ・長寿命化型改善 最上 A2、A49 改良：屋根・外壁等改修 | |

(2) 樽っ子プライド育成プロジェクト

小樽で生まれ・暮らし・教育を受けることで地元定着を実現する

子育て世代の育児の不安や負担を軽減し、地域全体で郷土愛あふれる優秀な「樽っ子」を育成することにより、安心して子育てできる環境づくりをすることで、地元定着を実現する取組を進めます。

- ☆ * ① **乳幼児等医療費助成** **175,132 千円**
(乳幼児等医療費助成 4~7 月、こども医療費助成 8 月~)
北海道の制度によりこどもの医療費の自己負担分の一部を助成。平成 28 年 8 月から、市の単独事業として小学生の入院外を助成対象とするよう拡大
(道の施策分) 135,862 千円
(市の施策分) ・自己負担 非課税世帯：初診時一部負担金のみ 39,270 千円
課税世帯：1 割負担
- ② **ファミリーサポートセンター事業費** **6,224 千円**
地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の援助活動事業を NPO 法人に委託して実施
- ③ **地域子育て支援センター事業費** **7,667 千円**
保育士が遊びや親子の交流の場を提供するほか、町内会館に出向いて楽しい遊びの広場を開催
- * ④ **ICT 教育促進事業費** **10,000 千円**
小学校 3 年生以下の教室にデジタルテレビを整備
- * ⑤ **音読推進経費** **240 千円**
全ての小中学校で取り組んでいる家庭学習での「音読」活動の充実を図り、児童生徒の学力向上を推進。
「音読カップ (発表会)」や「小樽こどもの詩コンクール」を開催
- * ⑥ **「樽っ子学校サポート」関係経費** **210 千円**
小樽商科大学を中心に、市内に在住する大学生及び高校生を市内の小中学校へ派遣し学習支援を実施
- ⑦ **教育支援活動推進事業費** **2,100 千円**
学校・家庭・地域が連携して教育に取り組むため、学校及び家庭教育における地域の支援体制づくりを実施
・「学校支援ボランティア」による授業補助や読み聞かせ等の学校支援
・「小樽わくわく共育ネットワーク」による家庭教育講座等の実施
- * ⑧ **「小樽イングリッシュキャンプ」関係経費 ※平成 27 年度 5 定補正予算(繰越明許費)** **150 千円**
市内小中学生の国際感覚をはぐくむため、外国人との活動や宿泊生活、外国人観光客への観光案内など「英語漬け」の時間 (1 泊 2 日) を過ごすプログラムを実施
- ◎ * ⑨ **小学校英語教育推進事業費 ※平成 27 年度 5 定補正予算(繰越明許費)** **306 千円**
平成 32 年度からの小 3 英語教育導入を見据え「小学校英語教育推進校」2 校を指定し、小学校 3, 4 年生の総合的な学習の時間に外部講師を派遣し、国際理解教育や英語教育等を実施
- ☆ * ⑩ **語学指導等外国青年招致事業費** **16,300 千円**
外国人指導助手 (ALT) を市内各中学校に派遣。平成 28 年度は ALT を 2 名から 4 名に増員し、中学校 4 校を「英語教育推進校」に指定し重点的に派遣するほか、小学校の外国語活動・総合的な学習の時間等を支援するため派遣

⑪高校生就職スキルアップ支援事業費 **2,600 千円**

主に高校 1, 2 年生を対象に、市内企業への就職率向上を図るため就職活動の実践力向上事業を実施

⑫女性・若年者の地元定着を目指した人材育成事業費 **15,000 千円**

女性・若年者の正規雇用による地元定着を目的に、就業体験と研修を組み合わせた実践的な人材育成を実施

◎ **⑬男女共同参画基本計画市民意識調査経費** **400 千円**

第 2 次小樽市男女共同参画基本計画における各施策の進行状況について市民意識調査を実施

(3) にぎわい再生プロジェクト

観光を軸とした地場産業の振興により、にぎわいを取り戻し、雇用創出を実現する

小樽の美しい街並みや自然などの資源を活かした観光振興を軸としつつ、強みである地場の加工技術の集積を活かし、積極的な情報発信やトップセールスを行なうことにより、新たな人の流れと「にぎわい」を創出することで、雇用を創出する取組を進めます。

◎ * **①ふるさと納税関係経費** **11,514 千円**

まちづくり施策への賛同者の増加と地域経済の活性化を図るため、一定額以上の寄附者に対して本市特産品を送付

* **②小樽港クルーズ推進事業費** **13,100 千円**

市や国などの行政機関と民間で構成される小樽港クルーズ推進協議会による誘致活動や、寄港に対応するための受入体制を強化

* **③小樽港物流促進プロジェクト事業費** **1,300 千円**

小樽港の物流促進のため、貿易セミナーを小樽市内で開催するほか、ロシア・サハリン州の企業訪問や市場調査、関東・関西エリアにおけるポートセールスを実施

◎ * **④北海道新幹線開業効果を生かした誘客促進事業費** **650 千円**

「北海道うまいもんサミット」(函館市)、「北海道新幹線開業 PR キャラバン隊」(東北新幹線主要駅)への参画による北関東・東北に向けた PR のほか、北海道情報誌に小樽の魅力を掲載し、全国に向けた PR を実施

* **⑤国内外観光客誘致実行委員会補助金** **2,500 千円**

国際旅行博出展による海外プロモーション活動のほか、国内外旅行会社等の担当者招請事業、道内各地における観光キャンペーン、旅行会社訪問事業を実施

☆ * **⑥観光案内所運営費交付金** **9,170 千円**

J R 小樽駅及び浅草橋街園の観光案内所のほか、海外観光客にも対応するため、平成 28 年度から J R 小樽駅改札口付近に窓口を新設

☆ * **⑦小樽国際インフォメーションセンター運営費交付金** **13,400 千円**

外国語通訳(英語、中国語、韓国語)を運河プラザに配置するとともに、平成 28 年度新設の J R 小樽駅改札口付近の窓口配置する外国語通訳を 1 名増員し、海外観光客のニーズに対応する総合窓口を運営

* **⑧外国語通訳配置支援事業費補助金** **2,800 千円**

堺町通りの地元商店街が運営する観光案内所に通訳(英語・韓国語)を配置

- * ⑨東アジア圏等観光客誘致広域連携事業費補助金** **2,500 千円**
 新千歳空港との直行便が就航したマレーシア旅行博出展をはじめとするアジア圏へのプロモーションや、MICE 誘致に向けて各国の旅行代理店担当者・メディア関係者等の招請事業を実施
- * ⑩宿泊客誘致事業費補助金** **2,000 千円**
 企業の福利厚生会報誌等に本市観光の紹介や市内宿泊施設の広告を掲載し、観光閑散期(11~2月)の宿泊客増加を図るための誘客キャンペーンを実施
- ◎ *** ⑪修学旅行ガイドブック作成費補助金** **1,300 千円**
 修学旅行誘致活動に使用するガイドブック作成費を小樽市教育旅行誘致実行委員会に補助
- * ⑫まちなか観光にぎわいづくり調査事業費** **4,000 千円**
 観光施設・店舗・動線などの調査及び外国人観光客の動態調査を実施
- * ⑬創業支援事業費** **21,500 千円**
 新たに創業する方に対し、事業開始にかかる内外装工事費などの費用の一部を補助
- * ⑭地場産品導入促進事業費** **2,000 千円**
 地域資源であるガラスの周知と活用促進を図るため、市内小学生の卒業記念としてガラス製品の制作体験を行う費用を助成
- * ⑮技術開発促進事業費** **500 千円**
 市内の中小企業等が開発した技術・製品のうち特に優れたものを表彰し、開発費用の一部を助成するとともに受賞技術・製品を展示会に出展
- * ⑯ものづくり市場開拓支援事業費** **660 千円**
 道内最大規模の展示会に小樽商科大学や北海道職業能力開発大学校とともに産学官連携のブースを出展し、市内ものづくり企業の製品等をPRすることにより商談機会を創出
- * ⑰海外販路拡大支援事業費** **2,000 千円**
 海外への販路拡大を目的とした商談会・展示会等への参加費用を補助するほか、札幌市との連携事業による海外商談会・展示会へ参加
- * ⑱「小樽産品」販路拡大支援事業費** **3,900 千円**
 市内食料品製造業者の北海道外への販路を拡大するため、道外でも通用する商品開発力や商談スキルの向上を図る相談会を実施した上で、首都圏で開催される大規模展示商談会に出展
- * ⑲小樽産品商品力・販売力向上事業費** **8,500 千円**
 食品関連企業の商品開発力と販売力向上のため、企業向けのワークショップや販売実践会を行うとともに、高付加価値商品の開発やレシピ作成、商品特性に応じた販路開拓などを実施
- * ⑳水産物ブランド化推進事業費** **3,000 千円**
 小樽の地魚や水産加工品を広く宣伝することによる知名度アップと消費拡大のほか、水産加工品の新商品開発やブランド化を図るため、第2回小樽水産加工グランプリを開催

* ②①**企業誘致促進事業費** **2,500 千円**
工場等の移転を検討している三大都市圏や札幌圏の企業への訪問による誘致活動を実施

②②**歴史的建造物保全及び景観地区内建造物修景等事業費助成金** **15,000 千円**
景観条例に基づき登録している歴史的建造物のうち、民間が所有する建造物の外観に係る補修費の一部を助成

◎ * ②③**歴史文化基本構想策定事業費** **1,500 千円**
まちづくりと文化財保存の両立を図るために、本市の文化財及び周辺環境を保存・活用する基本方針となる「小樽市歴史文化基本構想」の策定に着手し、「日本遺産」認定に向けた取組を実施

(4) あんしん絆再生プロジェクト

高齢者や子育て世代が安心して暮らし、生き活きと活動する

高齢者や子育て世代が安心して暮らすため、地域の「絆」を再生し、地域住民の助け合いや見守りなど共助の仕組みづくりを行なうことにより、市民が健康で生き活きと活動できる取組を進めます。

①**定住自立圏構想推進経費** **850 千円**
「第2次北しりべし定住自立圏共生ビジョン」に基づき、圏域6市町村が合同で特産品や観光スポットなどの情報発信事業を実施

* ②**防災関係経費（避難所機能強化事業）** **6,300 千円**
避難所ストーブ、組み立て式簡易トイレなど防寒・トイレ対策に係る備蓄品の整備と備蓄食糧の更新

☆ * ③**健康診査等事業費（各種がん検診費）** **51,000 千円**
勤務先や加入する健康保険で検診を受ける機会のない方（自営業者、主婦、高齢者等）で40歳以上の市民を対象としたがん検診と、20歳以上の女性を対象とした子宮頸がん検診を実施。平成28年度から、受診率向上のため、北海道対がん協会の検診バスなどで実施していた胃がん検診を市内4医療機関へも委託し拡大

☆ ④**地域包括支援センター運営事業費** **140,000 千円**
「地域包括ケア」を実現するための中核機関として4か所に設置している地域包括支援センターの運営を委託。平成27年度介護保険制度改正に伴う、認知症施策の推進などについて、平成30年度実施予定を前倒して実施するため、各包括支援センターの専門職1名を増員

平成28年度主要施策等一覧

平成28年2月

(◎ = 新規 ☆ = 拡大)

※「平成28年度当初予算における重点施策」とした取組は掲載していません。

1 心豊かに学び、地域文化をはぐくむまち（生涯学習）

- ☆ ① **スクールカウンセラー関係経費** **1,545千円**
専門的な知識を有するカウンセラーを配置し、児童生徒や教師、保護者にカウンセリング等を実施。平成28年度は、閉校に伴い統合する小学校の児童等に対する教育相談のため1名を増員配置
- ② **校舎等改築事業費** **993,029千円**
(手宮地区統合小学校(262,825千円)、山手地区統合小学校(622,280千円)、朝里中学校(107,924千円))
・手宮地区統合小学校 H25～H27 校舎建設、屋内運動場建設、H28 開校、グラウンド整備
・山手地区統合小学校 H26 実施設計、H27 敷地造成工事、H28～29 校舎・屋内運動場建設
H29 グラウンド整備、H30 開校
・朝里中学校(木造・コンクリートブロック校舎部分) H27 実施設計、地質調査、H28 校舎改築
- ③ **校舎等大規模改造事業費(高島・手宮地区統合中学校)** **503,620千円**
高島・手宮地区統合中学校開校のため、現手宮西小学校の校舎・屋内運動場を改修
・H27 実施設計、H28 大規模改造工事、H29 開校
- ◎ ④ **ふるさと教育推進事業費** **250千円**
子ども達の郷土愛や社会貢献の実践力を育むため、学校等を拠点に地域伝統文化を学ぶ伝承活動の取組を実施
・潮見台小学校 : 松前神楽
・高島小学校 : 向井流水法
・北山中学校 : 越後踊り
- ⑤ **放課後児童健全育成事業費ほか** **185,706千円**
放課後児童クラブの開設(小学校内17か所、勤労女性センター、塩谷児童センター)
- ◎ ⑥ **市立小樽図書館創立100周年記念事業費** **800千円**
市立小樽図書館創立100年を記念し、イメージキャラクター募集や記念講演会、「100年のあゆみ展」などを開催
- ⑦ **特別展開催経費(文学館)** **200千円**
小樽生まれの小説家・早川三代治について、近年新発見された原稿などを元に特別展を開催
・「早川三代治展」(平成28年5月21日～7月24日)

⑧ 特別展開催経費（美術館） 3,000千円

（特別展Ⅰ1,125千円、Ⅱ856千円、Ⅲ1,019千円）

- I) 「木版の夢—小樽に版画の種を蒔く」（平成28年4月23日～7月3日）
木版の巨匠・棟方志功ら昭和初期に小樽で交錯した5人の版画家の作品を紹介
- II) 「おたる潮まつり50周年記念・まつり写真展」（平成28年7月9日～9月18日）
潮まつり50年にちなみ、まつりの一瞬を切り取った写真家の作品などを展示
- III) 「藤倉英幸作品展—静かな風を聴きながら」（平成28年10月22日～12月25日）
JR北海道の車内広報誌の表紙などで有名な藤倉英幸の貼り絵作品を展覧

2 とともに支え合い、安心して健やかに暮らせるまち（市民福祉）

① 子ども・子育て支援新制度関連 3,805千円

- ◎ **養育支援訪問事業費** 420千円
児童の養育について、保護者を支援することが特に必要な家庭に対し、養育に関する相談、指導、助言等を実施
- ◎ **新規参入施設等巡回支援事業費** 90千円
小規模保育事業の円滑な施設運営のため、相談・助言や実地支援等を実施
- ◎ **実費徴収に係る補足給付事業費** 3,295千円
生活保護世帯を対象に、日用品、文房具等の購入に要する費用の一部を補助

☆ ② 保育料の一部軽減

保育所、認定こども園、新制度に移行した幼稚園、小規模保育事業の利用者に対する「国の制度改正に基づく、低所得世帯・ひとり親世帯等の保育料軽減」のほか、「新規入園児の年少扶養等控除の再計算」及び「寡婦(夫)控除のみなし適用」を実施

③ ふれあいパス事業費 166,000千円

70歳以上の市民を対象に「ふれあいパス」（バス乗車証又はJR特殊乗車券）を交付。事業対象者の利用実態などを把握するため、利用実態等調査を実施

④ 介護予防・生活支援サービス事業費 18,524千円

- ◎ **訪問型サービス費** 6,686千円
- ◎ **通所型サービス費** 11,838千円
全国一律の「保険給付」から、市町村の実情に応じて実施する「地域支援事業」に移行（平成29年度の本格移行に向け、一部試行）

⑤	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	5,246千円
	平成30年度の実施予定を前倒しで事業着手	
	在宅医療・介護連携推進事業費	2,000千円
	市が主体となり地域医師会等と連携し、地域の医療・介護サービス資源の把握や地域住民への普及啓発等の取組を実施	
◎	認知症総合支援事業費	460千円
	認知症専門医と保健師等の専門職で構成する「認知症初期集中支援チーム」を設置	
◎	生活支援体制整備事業費	2,786千円
	生活支援コーディネーターの配置及びNPO、企業、ボランティア等による「定期的な情報共有・連携強化の場」としての協議体を設置	
◎	⑥ 障害者計画策定経費	1,600千円
	障害者のための施策に関する基本的な計画を策定（計画期間：平成29～38年度）	
☆	⑦ 各種予防接種費	260,000千円
	平成28年度から日本脳炎の予防接種を北海道においても定期接種として実施	

3 安全で快適な住みよいまち（生活基盤）

①	配水管整備、改良工事、導・送水管整備、消火栓整備	1,002,570千円
	・配水管整備工事（市内一円配水管布設 L=5,263m）	415,012千円
	・改良工事（中区配水池築造工事ほか）	371,433千円
	・導・送水管整備工事（勝納水管橋更新工事ほか）	214,569千円
	・消火栓整備（1基新設）	1,556千円
②	汚水管・雨水管整備及びポンプ場・処理場設備の更新	996,154千円
	・汚水管整備（中央1の1号幹線汚水管改築工事ほか）	375,071千円
	・雨水管整備（熊碓第2排水区雨水渠築造工事）	72,000千円
	・ポンプ場設備の更新（張碓第1汚水中継ポンプ場機械設備工事ほか）	22,725千円
	・処理場設備の更新（中央下水終末処理場電気設備工事ほか）	526,358千円
③	臨時市道整備事業費	360,000千円
	市民生活の安全及び円滑な交通を確保するため、道路改良を実施	
	・平成28年度整備予定 23路線	

- ④ **橋りょう長寿命化事業費** **120,000千円**
「小樽市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの修繕等を計画的に実施
・ 塗装塗替等 銭函高架橋ほか2橋
・ 調査設計 銭函高架橋ほか1橋
- ⑤ **道路ストック更新事業費** **72,000千円**
老朽化が進む道路ストック（道路トンネル、舗装、道路附属物、のり面盛土擁壁等）を「小樽道路ストック修繕更新計画」に基づき修繕・更新
・ 高商通線（舗裝修繕）ほか
- ⑥ **ロードヒーティング更新事業費** **117,500千円**
老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新
・ 西通線ほか2路線
- ◎ ⑦ **銭函高架橋耐震化事業費** **13,500千円**
落橋防止装置の設置及び橋脚の補強等耐震化を実施
・ 平成28年度 第1,2径間（耐震補強設計）
- ◎ ⑧ **道路法定点検事業費** **62,400千円**
市が管理する道路施設について、道路法に基づき近接目視による定期点検を実施
・ 平成28年度 橋りょう46橋
- ⑨ **建設機械整備費** **42,000千円**
安定的な除雪体制の確保を目的に、除排雪機械を計画的に更新
・ ロータリ除雪車 1台更新
- ⑩ **旧国鉄手宮線整備事業費** **36,000千円**
観光客の回遊性向上や時間消費型観光を促進するため、新たな観光資源として整備（平成25～28年度）
・ 平成28年度 手宮仲通線～手宮川通線 L=147m
- ⑪ **（仮称）北海道新幹線新駅周辺まちづくり計画策定事業費** **8,000千円**
天神2丁目に設置される新幹線新駅の周辺整備などの指針となるまちづくり計画を策定（平成26～28年度）
・ 平成28年度 整備手法の検討、二次交通対策、ソフト対策、全体計画案のとりまとめなど
- ◎ ⑫ **高速道路周辺道路整備事業費** **42,000千円**
北海道横断自動車道余市小樽間の開通に伴い発生する交通の増加に対応する道路の整備

⑬ **(仮称) 消防署オタモイ出張所建設事業費** **356,500千円**

「小樽市消防長期構想」に基づき、消防署長橋出張所と塩谷出張所を統合した新庁舎を建設

- ・平成26年度 旧学校給食オタモイ共同調理場跡地（国有地）の購入
既存建物の解体工事、基本設計
- ・平成27年度 実施設計及び地質調査
- ・平成28年度 新庁舎建設工事
- ・平成29年度 供用開始

⑭ **機動力増強・近代化事業費** **86,000千円**

銭函支署及び朝里出張所に配置している消防ポンプ自動車を更新整備

⑮ **救急業務高度化推進事業費** **33,000千円**

オタモイ出張所に配備する高規格救急車を更新整備

4 人・もの・情報が交流する活力あるにぎわいのまち（産業振興）

① **日本海漁業振興緊急対策事業費補助金** **2,250千円**

小樽市漁業協同組合が実施するナマコ種苗生産事業に対する補助

◎ ② **水産多面的機能発揮対策事業費負担金** **537千円**

「小樽海っ子倶楽部」が行う藻場の保全等の多面的機能発揮対策に関する事業費の一部を負担

③ **活力ある商店街づくり推進事業費** **7,100千円**

にぎわう商店街づくり支援事業費 **4,800千円**

小樽市商店街振興組合連合会に属する商店街等が、中心市街地活性化に寄与するために独自に企画、実施する活性化事業に助成

- ・助成額：事業費の1/2（限度額600千円）

商店街活性化支援事業費 **2,000千円**

活力ある商店街等の形成を図るための事業を実施する団体へ助成

- ・助成額：事業費の1/2

事業費1,000千円未満(限度額100千円)、事業費1,000千円以上(限度額200千円)

空き店舗対策支援事業費 **300千円**

既存事業者の経営安定化と商店街等の空き店舗解消を目的に店舗家賃の一部を助成

- ・助成額：家賃の1/2（限度額50千円）×6か月

④ **潮まつり実行委員会補助金** **7,700千円**

平成28年度は第50回の記念開催となるため、ねりこみを中心としたにぎわいづくりを増強するとともに、安全な運営を図るため警備などの体制を強化

◎ ⑤ **観光基本計画策定経費** **2,000千円**

市民、観光関連団体、行政が一体となった観光振興の推進体制を確立することを目的に、平成29年度から10年間を計画期間とする「第2次小樽市観光基本計画」を策定

⑥ **(港湾施設) 国直轄工事費負担金** **305,000千円**

北防波堤改良事業費 **15,000千円**

老朽化した防波堤の改良による施設の延命化

- ・平成27年度まで 根固工(L=567m/港外)、被覆工(L=32m/港外、L=675m/港内)
- ・平成28年度 根固工(L=100m/港外)

※国直轄事業 平成28年度全体工事費 100,000千円(うち市負担 1.5/10=15,000千円)

第3号ふ頭岸壁改良事業費 **290,000千円**

第3号ふ頭及び周辺再開発事業の一環として老朽化が進んでいる16番岸壁を改良

- ・平成26年度 調査・設計
- ・平成27年度 撤去工(L=112m)、地盤改良工(L=15m)
- ・平成28年度 上部工(L=83m)、地盤改良工(L=95m)、撤去工(L=82m)、付属工1式

※国直轄事業 平成28年度全体事業費 870,000千円(うち市負担 1/3=290,000千円)
(債務負担分100,000千円、平成28年度計上分190,000千円)

⑦ **港湾改修事業費** **70,300千円**

臨港道路改良事業費 **42,800千円**

円滑な交通確保と安全性の向上を図るため、臨港道路の舗装の補修を実施
(平成27~30年度)

- ・平成28年度 小樽港縦貫線 舗装改良 L=770m

港内泊地しゅんせつ事業費 **10,000千円**

土砂などの堆積により浅くなった岸壁前面泊地の必要な水深確保のため、しゅんせつを実施
(平成25~28年度)

- ・平成28年度 第3号ふ頭13番岸壁、14番岸壁 堀削量 $V=240\text{m}^3$

第2号ふ頭岸壁改良事業費 **7,500千円**

外航船の係留施設を確保するため、老朽化したエプロン舗装や附帯施設を改良
(平成27~32年度)

- ・平成28年度 上部コンクリート工(L=40m)、アスファルト舗装工(A=340 m^2)等

- ◎ **運河1期護岸改良事業費**

護岸の崩落による近隣建物や船舶への影響を防止し、景観の保持を図るため護岸を改良

 - ・ 第1期運河護岸 護岸改修 L=20m

10,000千円
- ◎ ⑧ **港湾上屋整備事業費**

老朽化により使用が困難となっている既存の上屋に代わり、中央ふ頭5番岸壁の背後地に上屋を建設

 - ・ 平成28年度 地質調査・実施設計

20,000千円
- ◎ ⑨ **港湾計画改訂事業費**

小樽港を取り巻く諸情勢の変化に対応した港の開発、利用及び保全の方針を定めるため、港湾計画を改訂（平成24～29年度）

20,000千円
- ◎ ⑩ **小樽港港湾BCP策定事業費**

自然災害や大事故などの危機的事象が発生しても小樽港の重要機能が最低限維持できるよう、危機的事象の発生後に行う具体的な対応などを示す計画を策定

3,700千円
- ◎ ⑪ **姉妹都市提携委員会交付金**

ナホトカ市姉妹都市提携50周年記念事業や、江西区青少年交流団歓迎事業などを実施

3,150千円

5 自然とまちなみが調和し、環境にやさしいまち（環境保全）

- ① **北しりべし廃棄物処理広域連合負担金**

北しりべし廃棄物処理広域連合（小樽市、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村）によるごみ焼却施設及びリサイクルプラザの運営に要する経費

1,459,310千円
- ◎ ② **廃棄物最終処分場生活環境影響調査業務委託料**

（一般会計7,998千円、特別会計602千円）

現処分場のかさ上げによる延命のため埋立計画に必要な生活環境影響調査を実施

8,600千円
- ③ **都市公園安全・安心事業費**

老朽化した公園施設の更新やバリアフリー化を計画的に進め、公園利用者の安全・安心を確保

 - ・ 平成28年度 遊具等の更新（朝里川公園ほか2公園）、トイレ等のバリアフリー化（入船公園）

58,800千円
- ④ **小樽公園再整備事業費**

明治26年開園の小樽公園を再整備
（平成25～28年度）

 - ・ 平成28年度 見晴台の整備、トイレ等のバリアフリー化

91,300千円

【その他の施策】

- ◎ ① **総合計画策定関係経費** **2,400千円**

「第6次総合計画」の計画期間が平成30年度までであることから、次期総合計画策定に向けた取組を開始

 - ・平成28年度 市民等意向調査、第6次総合計画の点検

- ◎ ② **行政評価関係経費** **125千円**

市政運営に対する市民の視点による点検、意見反映を進めるため、施策に係る評価を新たに実施するとともに、評価の過程に市民参加を試行的に導入

- ◎ ③ **総合戦略推進事業費** **100千円**

引き続き「小樽市人口対策会議」を設置し、平成27年10月末に策定した「小樽市総合戦略」基本目標の管理と、総合戦略を効果的に推進

- ④ **社会保障・税番号制度システム整備事業費** **39,534千円**

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に対応するためのシステムを整備

- ⑤ **公共施設等総合管理計画策定事業費** **9,264千円**

公共施設等総合管理計画を策定するため、基本方針の検討、計画の取りまとめ及び市民アンケートや職員研修等を実施

- ☆ ⑥ **生活困窮者自立相談支援事業費** **18,000千円**

就労その他の自立に関する相談支援や自立支援計画の作成（相談支援員を1名増員）

- ◎ ⑦ **参議院議員通常選挙費** **46,715千円**

平成28年7月25日任期満了。期日前・不在者投票所を2か所増設
（塩谷サービスセンター、銭函市民センターでそれぞれ2日間開設）

- ⑧ **臨時福祉給付金給付事業費** **139,000千円**

消費税率引上げによる影響を緩和するための低所得者に対する簡素な給付措置

 - ・対象者：平成28年度市民税（均等割）が課税されていない方
（市民税（均等割）が課税されている方の扶養親族及び生活保護受給者等を除く）
 - ・支給額：対象者1人につき3千円

◎ ⑨ **年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費**

低所得の障害・遺族基礎年金受給者分

92,700千円

- ・対象者：平成28年度の臨時福祉給付金の支給対象者のうち65歳未満の障害基礎年金又は遺族基礎年金を受給している方
- ・支給額：対象者1人につき30千円

低所得の高齢者分

(※平成27年度5定補正予算（繰越明許)

688,000千円)

- ・対象者：平成27年度の臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる方
- ・支給額：対象者1人につき30千円